

250205 御嶽山の噴火の可能性について



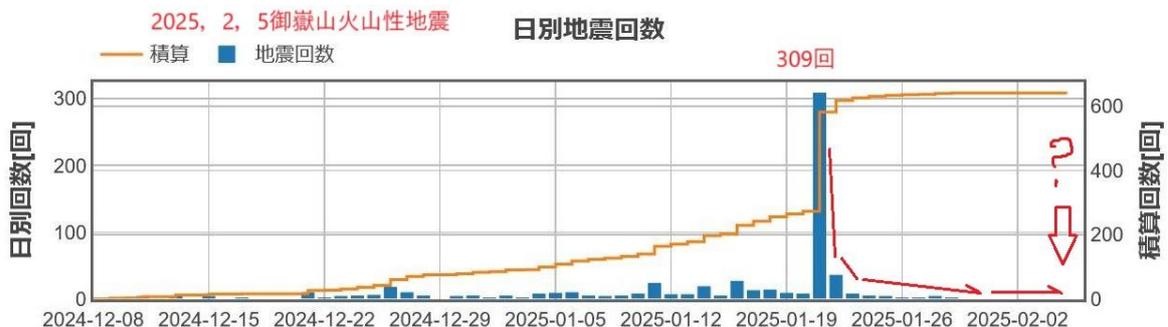
昨日配信の、逆ラジオ通信 No.51 W-250205 に、御嶽山の噴火の可能性について次のように載せています。 <長野【安曇野】と東京【文京】の同期と 御嶽山の噴火の可能性について>

【文京】は 1/20 から真っ赤なデータが出て、1/22 の約 1000 をピークとした最初の山を作った後に、1/27 から再度上昇し 1/30 に同じく約 1000 の真っ赤な 1 本立ちをピークとした 2 つ目の山が表れ、その山は 2/1 には減衰しています。この 2 つの山が【長野安曇野】と同期しており、また同じ時期の 1/21 には御岳山の火山性地震が 1 日 300 回を超えてピークになり、今はおさまってきています。【文京】と【長野安曇野】の同期が 御岳山の火山性地震増加のタイミングと合う、とは少しわかりにくいですが、何らかの地下の同じ動きを捉えている可能性があります。従って、現在は御嶽山の火山性地震はおさまっていますが、急な噴火への注意は続ける必要があると思われます。

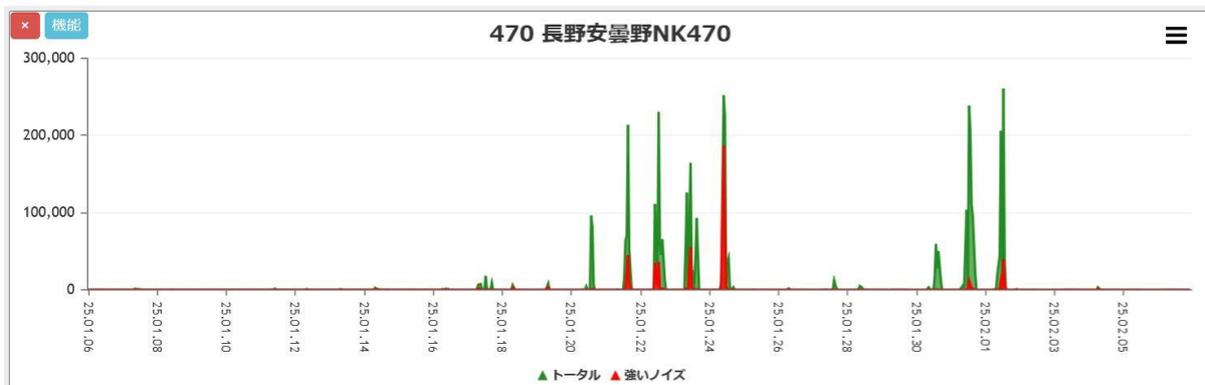
なお御嶽山については 前回 2014 年 9/27 の噴火の前、9/11 に火山性地震が 85 回でしたが、今回は 1/21 に火山性地震が 309 回と、予兆の規模が大きく、大きな噴火の可能性もあります。

ということで、【文京】と【長野安曇野】の 2 つの山の同期が 御岳山の火山性地震増加のタイミングと合うため、現在は御嶽山の火山性地震はおさまっていても、前日も火山性地震が減少してきたところで噴火しており この先、急な噴火への注意は続ける必要があると思われます。

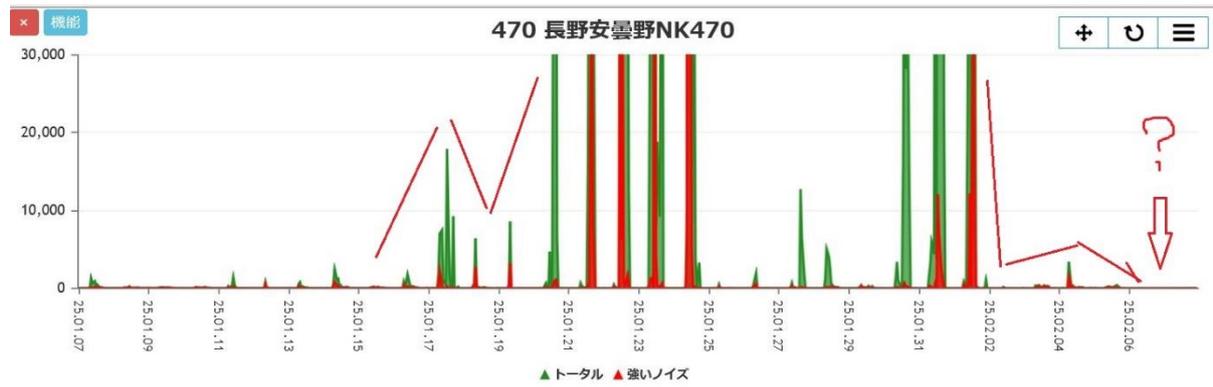
御嶽山の火山性地震回数（気象庁データに加筆）



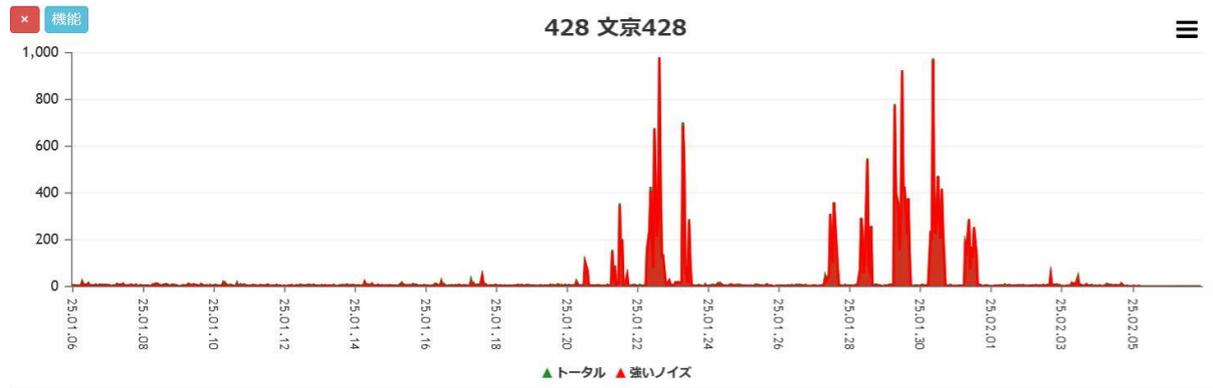
安曇野 30 日間データ



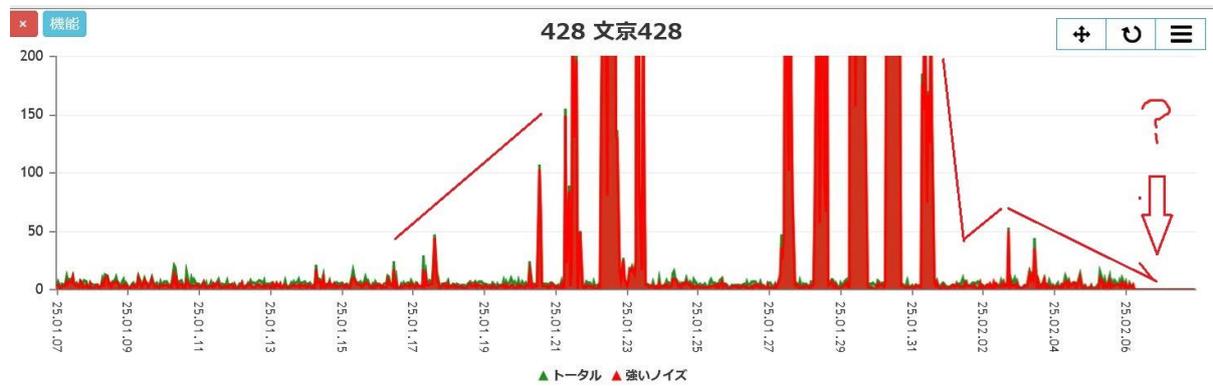
安曇野 30 日間データ (拡大)



文京 30 日間データ



文京 30 日間データ (拡大)



位置関係



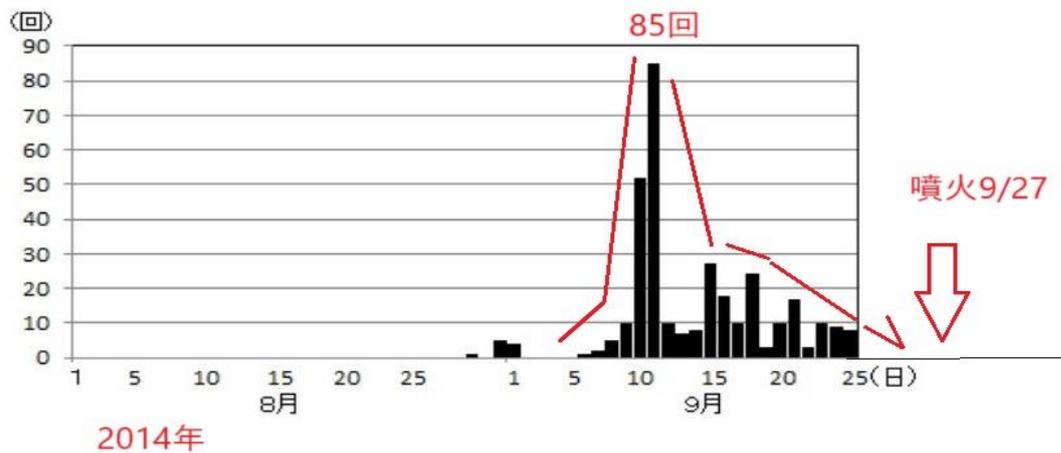
2014年9月の状況について（気象庁のホームページより）

参考：2014年9月の気象庁のホームページより（平成26年 No.39 週間火山概況）

御嶽山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]

- > 御嶽山では、9月10日、11日に火山性地震が多くなりましたが、次第に減少し、今期間はやや少ない状態で経過しました（図4）。地震の振幅はいずれも小さく火山性微動は発生していません。
- > 噴煙及び地殻変動の状況には特段の変化はありませんでした。
- > 御嶽山では、2007年にごく小規模な噴火が発生した79-7火口内及びその近傍に影響する程度の火山灰等の噴出の可能性がありますので、引き続き警戒してください。

しかし17日後の、9月27日に御嶽山噴火。



2014年
図4 御嶽山 火山性地震の日別回数（8月1日～9月25日）